

歯科材料 01 歯科用金属
管理医療機器 歯科用金銀パラジウム合金ろう（70776000）

リペアメタル

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

※※【形状・構造及び原理等】

1) 断面が角型の直線状の金属で、下表の種類及び寸法を有する。

種類	幅	厚さ	長さ
0.3	0.3mm	0.3mm	180mm
0.6	0.6mm		
1.5	1.5mm		

※2) 成分・分量

成分	分量（W/W%）
金	15.0
銀	44.0
パラジウム	19.0
銅	20.0
イリジウム	0.02
その他：亜鉛、インジウム	

※※3) 仕様

JIS T 6107:2011「歯科用金銀パラジウム合金ろう」に該当する。

- ①液相点：945℃
- ②適用合金：歯科鑄造用金銀パラジウム合金
- ③適用フラックス：金銀パラジウム合金用・銀合金用

※※【使用目的又は効果】

歯科修復物、補綴物又は装置をろう付けする。

※※【使用方法等】

- ワックスアップ・埋没・焼却
 - ①被ろう着物となる金属は液相点が 950℃以上のものを使用すること。
 - ②ワックスアップは、通法によって行う。ろう型を作製し、ろう付け部を 0.05mm～0.15mm の間隙になるように切断する。
 - ③埋没材は、被ろう着物に適した埋没材を使用すること。
 - ④ワックス焼却は通法に従い行う。
- 鑄造・調整・埋没
 - ①鑄造は被ろう着物の説明書に従っておこなうこと。
 - ②鑄造後、作業模型に適合させ、ろう付け部を仮着、固定する。
 - ③石膏コアを採得し、ワックスでブロックアウト後、ろう付け用埋没材で埋没する。
- ろう付け
 - ①埋没材に固定し、ワックスを流ろうする。
 - ②ろう付け部にフラックスを塗布し、還元炎で加熱、ろう付けする。
- 研磨
 - 通法によって研磨する。

【使用上の注意】

- 使用上の注意
 - ①本合金の鑄造、溶解設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
 - ②本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - ③歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

- ④本合金を使用した歯科修復物に破損等の不具合が生じた場合は、使用を中止し、歯科医師に相談すること。
- ⑤破損のおそれがあるため本合金を使用した歯科修復物等を過度に加工しないこと。
- ⑥他の合金と混溶しないこと。
- ⑦本合金のエッジで手指など切らないように注意すること。

2) 重要な基本的注意

- ①本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
- ②本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた術者は、使用を中止し、医師の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：山八齒材工業株式会社
電話番号：0533-57-7121
FAX番号：0533-57-1764
e-mail：box@yamahachi-dental.co.jp